

プライバシー 〈M4〉

プライバシーを守るために、W51SHの操作をロックしたり、特定の着信を自動的に拒否するなどの設定をします。



セキュリティロック 〈M41〉

他人から無断で使用されるのを防ぐために、ロックNo.を入力しないと操作ができないように設定します。また、ロックNo.も設定できます。

オートロック 〈M411〉

電源を入れるたびにオートロックが [ON] になり、ロックを解除するまで操作ができなくなる無断使用防止機能です。

1 待受画面で

2 [ON] を選択 ▶ (決定)

ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.については、P.15をご参照ください。

3 ロックNo.を入力 ▶ (決定)

再ロック設定画面が表示されます。

4 [ON] / [OFF] を選択 ▶ (決定)

[ON] にした場合は、ロック解除して操作を行ったあと10秒以上経つと、自動的にオートロックが [ON] に切り替わります。[OFF] の場合は、次回電源を入れ直すまでロックは解除されたままになります。

オートロックを一時解除するには、任意のキーを押してからロックNo. (→P.15) を入力します。

■ お知らせ

- オートロック中は、電源を切る／ダイヤルキーを押す／緊急発信 (「110」、「118」、「119」) へのダイヤル発信のみが可能です。
- オートロック中も、着信した電話に応答／応答保留／着信音量調節操作ができます。

遠隔オートロック 〈M412〉

W51SHを紛失した場合などに、特定の電話からW51SHへ電話をかけて着信を繰り返すことによりW51SHを他人が使えないように遠隔操作でオートロックをかけることができます。

遠隔オートロックをかけるための電話番号を登録する

遠隔オートロックを利用するには、オートロックをかけるための電話番号の登録が必要です。電話番号を登録するには、次の操作を行います。

1 待受画面で

2 [ON] を選択 ▶ (決定)

ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.については、P.15をご参照ください。

3 ロックNo.を入力 ▶ (決定)

4 設定を確認または変更

設定項目は次のとおりです。

項目	概要
指定時間	オートロックを [ON] にするために必要な回数の着信を認識するための制限時間を指定 (1～10分で設定)
着信回数	オートロックを [ON] にするために [指定時間] 内に着信させる回数を指定 (3～10回で設定)
番号リスト※	遠隔オートロックを行うことができる電話番号を登録 (最大3件まで登録可能) [直接入力] / [アドレス帳引用] / [プロフィール引用] / [着信履歴] / [発信履歴] / [公衆電話] から選択

※ でメニューに戻ります。

5 設定完了後に (完了)

■ お知らせ

- 番号リストに [公衆電話] を選択した場合は、電話番号の入力は必要ありません。

遠隔オートロックをかける

例：指定時間を3分、着信回数を5回に設定








- 1 [番号リスト] に登録した電話から、3分以内に5回、W51SHへ発信
遠隔オートロックがかかります。

お知らせ

- 登録されている電話番号からの着信は個別にカウントされます。
- 遠隔オートロックを作動させるには、発信番号を通知してW51SHへ電話をかけてください。
- 遠隔オートロックをかける操作中に、W51SHで着信を受けた場合、着信を拒否をした場合、お留守番サービスに転送された場合も1回としてカウントされます。
- 次の場合は、着信カウントがリセットされます。
 - ・指定時間内に着信回数を満たさなかった場合
 - ・電源を切っている場合
 - ・機能リセット（→P.327）、オールリセット（→P.328）を行った場合
 - ・遠隔オートロックの設定を変更した場合
 - ・遠隔オートロックをOFFにした場合
- 着信転送サービスのうち、話中転送、フル転送が設定されている場合は、オートロックは作動しません。
- W51SHの電源を切っている場合、圏外にある場合、圏内でも電波が弱いところにある場合、電波OFFモードが「通話・メール停止」に設定されている場合は、遠隔オートロックが作動しません。

遠隔オートロックを解除する

遠隔オートロックを解除するには、本体のオートロック解除（→P.323）を行うか、または遠隔オートロック設定で「OFF」への切り替えを行います。

- 1 待受画面で      が
オートロックがかかった状態で操作をする場合は、操作の前にロックNo.を入力します。
- 2 遠隔オートロック画面で「OFF」を選択 ▶ （決定）
ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.については、P.15をご参照ください。
- 3 ロックNo.を入力 ▶ （決定）

ロックNo.変更〈M413〉

ロックNo.を変更します。指定できるのは、4～8桁の任意の数字です。組み合わせは0000～99999999です。

- 1 待受画面で        が
2 [変更する] を選択 ▶ （決定）
ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.については、P.15をご参照ください。
- 3 現在のロックNo.を入力 ▶ （決定）
現在使用しているロックNo.を入力します。
- 4 新しいロックNo.を入力 ▶ （決定）
新しくロックNo.として使用したい番号を入力します。
- 5 新しいロックNo.を再入力 ▶ （決定）
新ロックNo.確認画面で再度手順4と同じ番号を入力します。
- 6 ロックNo.変更確認画面で「変更する」を選択 ▶ （決定）

ご注意

- ロックNo.をお忘れになると、各種操作ができなくなります。ロックNo.変更の際は、ロックNo.の管理に十分ご注意ください。

アクセス制限〈M42〉

EZwebなどへのアクセスや各種操作をロックNo.なしではできないように制限します。

ダイヤル発信制限〈M421〉

アドレス帳に登録されたデータと、緊急発信（「110」「118」「119」へのダイヤル）以外の発信を制限します。同時に、アドレス帳の登録・修正、アドレス帳の外部機器・microSDカードからの取り込み、vCard形式のデータの登録も制限します。制限を有効にするには、設定画面で「ON」を選択します。